

かさかけ 公民館だより

編集
笠懸公民館編集協力員会
みどり市笠懸公民館
発行
みどり市笠懸公民館
〒379-2311
みどり市笠懸町阿左美1581-1
電話：0277-76-2211
FAX：0277-76-2836
Eメール：kouminkan
@city.midori.gunma.jp

化石に触れる楽しいひととき

ワクワク化石教室

夏休みの青少年教室の第3弾、「体験して学ぶ！ワクワク化石教室」が、8月6日(土)に笠懸公民館で、午前と午後の2回、同じ内容で実施されました。小学生27人が参加しました。普段、あまり関わることのない化石の世界に、子どもたちは興味津々で目を輝

かせていました。最初の体験は、簡単レプリカ作りです。カップの底に油粘土を敷き、アンモナイトや三葉虫を押しつけて型を取ったら、水を注いで石膏を溶かします。そのまま1時間程乾燥させます。次に化石のお話です。本物の化石を手にとりながら勉強しました。



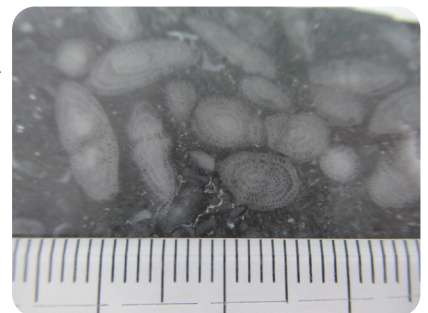
▲レプリカ作り

一千五百万年前の貝化石は全員が認識できましたが、二億七千万年前のフズリナの化石には気づけない人が多かったです。フズリナは米粒のような形をした絶滅した生物で、みどり市内でも採集できます。化石みがき



▲アンモナイトのレプリカ

では、フズリナがたくさん入った石灰岩を五種類の耐水ペーパーでみがきました。根気のいる単純作業ですが、ツルツルになっていく石の感触を楽しみながら黙々と作業を続けていました。化石さがしでは、石灰岩が風化してポロポロになった砂の中から、フズリナやウミユリ等の化石を見つけました。最初はどれが化石か見分けがつかない子ども、目が慣れてくると次々と化石を拾い出していました。最後は標本作りです。化石さがしで見つけた化石を



▲みがいたフズリナ

種類ごとに分類し、それぞれの標本ラベルを作成し、チャック付きポリ袋に入れ保存しました。完成した標本は、みなさん大事に持ち帰りました。

博物館の講座だったら4回は実施できる内容でポリウムがありました。参加者のみなさんは飽きることなく、太古の世界に思いを馳せていました。



▲フズリナ(左)とウミユリ(右)

公民館運営審議会

新体制スタート

7月29日(金)、みどり市多世代交流館で、令和4・5年度みどり市公民館運営審議会委員委嘱式及び令和4年度第1回みどり市公民館運営審議会が開催され、2年間の審議会活動がスタートしました。

委嘱式では、保志教育長から代表1人に委嘱状が手渡され、また、3月に提出された「新型コロナウイルスス禍における公民館活動について」の答申に対するお礼や、「いただいた答申を基に、市民が安心して公民館で学び、交流を深め、心豊かな生活を送れるような公民館運営を行っていききたい」



▲委嘱状交付



▲審議会の様子

とのあいさつがありました。審議会では、山崎君明委員長、清水智依子副委員長を選出し、新体制がスタートしました。

公民館から令和4年度の公民館運営方針や事業実施状況の報告がされた後、公民館運営審議会からの答申に対する公民館の対応が各公民館長から説明され、今後、各公民館で詳細を検討することになりました。

公民館運営審議会は、学校や各種団体の代表者、学識経験者で組織され、市民の声を公民館運営に反映させる大切な機関です。今後の活動が期待されます。

コロナ禍での公民館活動に関するアンケート

公民館利用者の会(その3)

前号に引き続き、公民館利用団体に行った「コロナ禍での公民館活動に関するアンケート」(令和3年3月実施。回答120団体)について、笠懸公民館利用者の会の考察を掲載します。

公民館利用者の会の管轄ではありませんが、地区公民館の状況を聞いたところ、ほぼ2年にわたり地域の行事ができておらず、行政区长からは「地域の事業の進め方がわからない」という意見も聞こえてきます。

新型コロナウイルス感染拡大は、笠懸公民館の利用者だけでなく地区公民館の利用者をも活動の縮小や団体・サークルの解散に追い込んでいます。これは公民館が受け持つ「交流やふれあい」の機会を奪い、地域文化の伝承を難しくし、伝統を引き継ぎにくくしている現実があります。

《アンケートの利用者の意見より》

「コロナ対策として公民館は「つどう」ことが自粛されたり、休館となる。これはどうにもならないことでした。かたない。公民館は「いつでも」「だれでも」「無料で使えることが当たり前」になってきた。これが使えなくなると「つどえない」「まなべない」となった時、その大切さに初めて気づいたのではないかと。コロナが終息した後をどうするか?これが問題となる。公民館と利用者の会はどう対応するのか?利用者が公民館の大切さに気づくのか?カルチャーセンターなのか、社会教育施設なのか?「つどう」「まなぶ」結果をどうやって「むすぶ」機会につなげるのか?「つどう」「まなぶ」だけで終わるのなら社会教育施設とは言えない。

コロナ禍でこれらの課題にどう立ち向かうかは、公民館を中心とした社会教育の、そして公民館をこよなく愛する利用者の底力が試される時かもしれません。しかし、そのためには強いリーダーシップを発揮できるリーダーの出現が望まれますが、これを利用者だけの負担としていいのでしょうか。人のコミュニケーションが減少し、サークルがなくなる。地域の文化もなくなる。なくなるサークルの中には健康づくりや地域安全のために重要な役割を果たす団体もあることでしょう。コロナウイルス感染収束の先を見据えて、公民館の利用者に留まらず、地域の課題として今から「何か」に取り組まなくてはなりません。その「何か」は一つだけではありません。このアンケート結果が「何かを発見するヒント」になることを強く願います。

令和4年度 笠懸地域文化祭

参加から参画へそして新しい仲間づくりへ ～みんなの思いをのせて～

期日：10月15日（土）・16日（日）
会場：笠懸公民館・グンエイホールPAL
あすかホールグラウンドゴルフ場



詳細は
HPへ

新型コロナウイルス感染防止対策を行い開催します。
ご来場の際は、検温・消毒・連絡先の記入、指定場所での飲食など、ご協力をお願いします。

作品展示 (会場：公民館)

15日 10:00～17:00 / 16日 10:00～15:00

【展示内容】 絵手紙 / 生け花 / 書道 / 水彩画 / 仏画 / 幼児・児童・生徒の作品 / 盆栽 / 写真
手芸作品 / 団体等の活動紹介

【参加団体】 (順不同)

絵手紙カタクリの会 / 笠懸町茶花道協会 / 笠懸書道愛好会 / 楽しい創作書道クラブ / 彩画会 / ささゆり会 (写仏) / こども造形教室 アトリエ アウン / 赤城小品盆栽サークル / 個人 (盆栽) / (公財) 野村生涯教育センター群馬支部 / 笠懸フォトクラブ / 写学倶楽部 / フォト銀河 / 阿左美幼稚園 / 笠懸小学校 / 笠懸東小学校 / 笠懸北小学校 / 笠懸西小学校 / 笠懸中学校 / 笠懸南中学校 / 阿左美幼稚園PTA / 笠懸幼稚園PTA / 笠懸東小学校PTA / 笠懸北小学校PTA / 笠懸町婦人会 / みどり市笠懸公民館利用者の会 / 生命の貯蓄体操みどり準支部 / 笠懸町交通安全会 / 市民講座運営委員会

ステージ発表 (会場：グンエイホールPAL)

16日 午前の部 10:30～12:30 (開場10:00) / 午後の部 13:30～15:20 (開場：13:00)

【発表内容】 アンデス音楽 / 日本舞踊 / フラダンス / オカリナ / 詩吟 / ジャズダンス /
ウクレレ / 大正琴 / 吹奏楽 / アコーディオン

【出演予定】 ※時間はめやすです

10:30～ アンデス音楽を楽しむ会 / 舞踊の会秋桜 / フラ・レイモミ / みどり土笛の会 / 美どり会
11:30～ 心彰流 笠懸吟詠会 / フラ モキハナ / 笠懸ヘルシーダンス /
ウクレレサークル ブーゲンビリア / カプア フラ
13:30～ 琴藤会・花みずき会 / (和) プルメリア / 舞昇会 / フラ モアニ・ケアラ / 工謳吹奏楽団
14:30～ 佐昇会 / カフェアンサンブル / 桐生・みどりアコーディオンサークル

模擬店・イベント (会場：公民館・芝生広場・あすかホールグラウンドゴルフ場)

【模擬店】

15日 10:00～15:00 / 16日 10:00～14:00 笠懸町婦人会 (焼きおにぎり・カレーライス・煮卵)
/ 地区公民館連絡協議会 (フランクフルト) / 企画広報部会 (やきそば・飲物)
16日 10:00～14:00 ガールスカウト群馬県第57団 (チョコバナナクレープ・飲物等)

【即売】

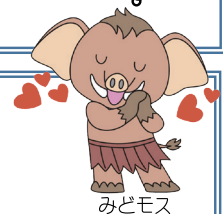
15日 10:00～15:00 / 16日 10:00～14:00
ボーイスカウト桐生17団 (衣料品バザー) / 赤城小品盆栽サークル (盆栽・花)
レザークラフトなの花 (革製品・陶器) ※16日は15:00まで
16日 10:00～14:00 笠懸野合唱団 (自家野菜・家庭用品ミニバザー)
16日 10:00～15:00 七宝焼サークル エマイユ9 (七宝焼ペンダント・ブローチ等)

【体験イベント】

15日 10:00～17:00 / 16日 10:00～15:00
光希 (生命の貯蓄体操) / 笠懸囲碁クラブ (囲碁体験)
15日 10:00～15:00 / 16日 10:00～14:00
ヨガサークルパンジー (多肉植物の寄せ植えワークショップ)
15日・16日 10:00～15:00 みどり市グランドゴルフ協会 (ホールインワン大会)

食べ物や材料等
が終わりしだい
終了となります

楽しみだ
モス!



みどモス

実行委員会イベント (会場：野外ステージ・グンエイホールPAL)

【DANCE COLLECTION (ダンスライブ)】

15日 17:00開演 (16:30開場) 観覧無料 (要整理券)

整理券配布中 (配布場所：笠懸公民館 1人2枚まで。なくなり次第終了)

【かんたん工作】 15日 10:00～17:00 16日 10:00～14:00 【ゲリラライブ】 予告なし開催!

【ミニトレイン】 15日 10:00～15:00 乗車無料 【大道芸】 16日 11:00～11:30 13:00～13:30

令和4年度みどり市笠懸地域

高齢者大学 開講

笠懸地域高齢者大学が、8月12日(金)からグリーンエイホールP.A.L.(笠懸野文化ホール)で、全7講で開講しました。

今年度の高齢者大学も、新型コロナウイルスの感染対策で、密を避けるため、広いグリーンエイホールP.A.L.を会場に開催しています。受講申込者数は昨年度の174人より16人増えて190人となっています。過去にコロナウイルス感染症の蔓延で中止になったこともありましたが、受講者申込は例年増えています。

開講式で田村会長(笠懸地区老人クラブ連合会)は、「新型コロナウイルスの感染に気を付けて受講してください」とあいさつをしました。

第1講

期日 8月12日(金)

テーマ 岡登用水と銅街道

今日の笠懸の礎について

講師 國井洋子氏(元岩)

宿博物館学芸員
受講者数 117人



▲第1講 講師の國井氏

講師の國井氏は、講義の冒頭でNHKに案内役で出演した番組のDVDを上映した後、銅街道について説明しました。

足尾銅山の銅山奉行だった岡上景能は銅の搬送のため銅街道と岡登用水を整備しました。

昔は水の確保がとても大変だったので、「お嫁にいくなら久宮はおよし。田無し、米無し、井戸深し」といった言葉が伝えられていたと説明していました。

太田市大原町(旧数塚本町)には岡上景能が奉られている岡登霊神社があり、地域の人達に親しまれていたことが分かります。

受講者は、地域の礎を作った岡上景能の業績を改めて確認しました。

第2講

期日 8月17日(水)

テーマ 笑いで地域に恩返し

講師 富所哲平氏(群馬県住みます芸人アンカンミンカン・環境カウンセラー・SDGs芸人)
受講者数 109人



▲第2講 講師の富所氏

最近よく耳にする「SDGs」とは「Sustainable Development Goals」の略称で「持続可能な開発目標」という意味です。

現在、環境問題は待ったなしの状況で、「大量生産・大量消費の社会」から、限りある地球の資源を分かち合う社会に変えていかななくてはなりません。

講師自身の取り組みとしては、「ペットボトルの飲み物は、自分では購入しな

いようにしている」とのこととで、いつもマイボトルを携帯しているそうです。自分のできる範囲内で何かを変えていくことが大切だと話していました。

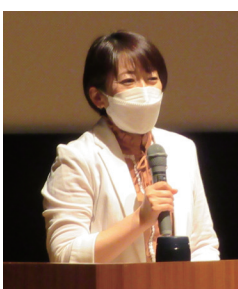
お笑いに関する話ですが、吉本興行株式会社と契約している芸人は東京には約6000人もいるとのことでした。「お笑いとは、相手との会話で受け答えを少し変えるだけ。それだけで笑いは生まれる」と話していました。

第3講

期日 8月30日(火)

テーマ 脳若マスター!

講師 林千秋氏(株GCCスタッフ 脳若マスター)
受講者数 114人



▲第3講 講師の林氏

講師は開口一番『BB体操』にチャレンジしましょう!』と言って、頭と体を同時に動かす体操で

「注意分割機能」を鍛える運動をしました。

認知症とは、老化による物忘れとは違うと指摘しました。老化による物忘れは体験の一部を忘れ、認知症の場合は体験の全てを忘れることです。2025年には認知症患者は、65歳以上の高齢者5人に1人になるといわれています。その対策として、人とのつながりの円滑化を図るためコミュニケーションゲームを取り入れることを奨めています。自分が感じている年齢を主観年齢といい、若い気持ちでいることで、精神的に健康でいられる可能性が高まります。人間は生物学的に120歳まで生きられるといひ、お祝いの言葉は「大還暦」と呼ぶそうです。

現代は人生100年時代に向けて、いくつになっても学び直しができ、新しいことに挑戦できる社会です。誰かの役に立っている実感が、やってみようという好奇心が、輝くプラチナ世代を築き上げるでしょうと提唱していました。

岩宿カードを 集めよう

岩宿博物館では、岩宿遺跡や岩宿博物館のことをもっと皆さんに知ってもらおうと、学べるカードを作成しました。カードは「岩宿遺跡」「岩宿遺跡A地点」「相澤忠洋」「岩宿博物館」「岩宿遺跡B地点」「マンモスの骨格標本」「石器」「石器作りの道具」「石器の作り方」「黒耀石のナイフ」の10種類からなり、各カードの裏面には分かりやすい説明文がつけられ、岩宿遺跡などの理解が深められるようになっています。

岩宿カード



岩宿博物館入館料

	個人	団体 (20名以上)
一般	310円	200円
高校生	200円	100円
小・中学生	100円	50円

※市内の小中学生は、4館フリーパスポートを提示すれば無料で見学できます。

明治大学と相澤氏による発掘調査が行われ、日本にも旧石器時代に人々の生活の営みがあったことを証明したもので、1979（昭和54）年、国の史跡に指定されました。日本の旧石器段階は、その発見場所にちなみ「岩宿時代」とも呼ばれています。

カードの入手方法は岩宿博物館に入館して窓口（月曜日休館）に声をかけてください。ただし、カードはランダムに配布されるため、被ることもあります。その時は他の人と交換したらどうでしょうか。

これを機に、郷土の歴史的遺産の岩宿遺跡や岩宿博物館を訪ねてみませんか。

コラム豆電球



「アメリカの国歌はイギリスの曲？」

アメリカの国歌の作詞をしたのは、フランス・スコット・キーという弁護士。1814年、米英戦争の最中だった。当時、アメリカ軍はイギリス艦隊の猛攻撃にさらされていた。夜になり攻撃が止み、夜が明け始めたとき、キーは砦に星

条旗がはためいているのを見て、感激のあまり作ったのが星条旗という詩だった。この詩はイギリスの作曲家ジョン・スミスの「天国のアナクレオンへ」という曲（恋や酒について歌ったものでイギリスでは酒場で歌われていた賑やかな曲）に合わせて歌われ、またたく間に全米に広まった。この歌は戦争で疲弊したアメリカ人を勇気づけた。イギリスの攻撃に耐え続け、和平交渉まで持ち込んだ。

しかし、それから10年以上もの間、アメリカに正式な国歌はなかった。1916年、当時の大統領が陸海軍の正式なイベントでこの曲を使うように命じた。そして1931年、連邦議会によって、ようやく国歌として認められた。

イギリスと戦っている最中にイギリスの曲を使って兵隊の士気を上げたのだから、歌に国境はないもんだ。

防災を考える ②

前回の防災士へのインタビューの続きになりますが、防災士おすすめの防災道具をご紹介します。ホイッスル、手回しラジオ、懐中電灯、カセットコンロ、ポリタンク、ポータブルバッテリー、発電機、アウトドアブームの今、キャンプ道具や登山道具は大変役に立つとい

う意見を頂きました。おすすめの防災食は特に防災用ではなくとも、常温保存が可能で、そのまま食べられるレトルト食品や加工食品（缶詰）など、賞味期限が1年程度のもので最低3日〜1週間分、普段から使ったら買い足すと言ったローリングストックがお勧めだそうです。少しづつでも、できることから備えましょう。

令和4年度みどり市市民講座 公開講座

「生ごみリサイクル菌ちゃん野菜作り」

講師：農業法人 株式会社菌ちゃんふぁーむ
代表取締役 吉田 俊道 氏

「菌ちゃん先生」で有名な講師が、生ごみと菌を活用して美味しい野菜を作る方法をお話します。

日時：11月10日(木) 18:30~21:00

会場：笠懸公民館

詳しくはこちら→

主催：みどり市笠懸公民館 みどり市市民講座運営委員会

受講者募集



お母さんと一緒教室

色水シアター・ボトルフラワー

色鮮やかな 色水シアター

前日の暑さが嘘のようにくもり日の涼しい日となった8月5日(金)、公民館芝生広場で「お母さんと一緒教室」が開催されました。

今回は絵の具を使って本物そっくりなジュースを作る「色水シアター」です。今日も元氣な根岸先生のかげ声から始まりました。

テーブルの上には、赤、青、黄、白の4色が入ったペットボトルが置かれていました。先生が少しずつ色を混ぜ合わせ、小さなコップに注ぐとアラ不思議！

本物そっくりな色のジュースが出来上がりました。イチゴやレモン、ブルーハワイなど、4色の絵の具から12種類のジュースが並べられました。そのジュースの上に石鹸の泡をクリームにみたてて乗せると、まるで本物のクリームソーダです。

「すごいね」子どもたちの感嘆の叫びにお母さんたちも驚きの笑顔で見つめて拍手喝采していました。飲めないのがちよっぴり残念ですね。

その後、少し寒かったので公民館職員がお湯を入れて温めてくれた小さなプールに入り、楽しくはしゃいでいました。

第3回の教室は今回も子どもたちとお母さんの笑顔と歓声の中、終了となりました。



▲色水シアター

かわいい ボトルフラワー

8月26日(金)、子どもの部屋で6組の親子が工作「ボ



▲ボトルフラワー作り

トルフラワー作り」をしました。

ボトルフラワーは名前の通り容器に閉じ込めた花です。子どもたちはお母さんと一緒に持参したペットボトルに、本物の花の代わりにお花紙をくるくる丸めて入れていきました。子どもたちは、それぞれ好きな色を選びました。色とりどりの花が咲いたようにきれいなボトルフラワーがあつたという間にできあがり。

あまりにも早くできあがったので、根岸先生が「秋のどんぐり拾いのためにどんぐりの様子を見に行こう」と外に出ました。どんぐりの成長を見ながら公民



▲ボトルフラワー

館の周りを散歩しました。子どもたちみんなの手をつないで歩き、お母さんたち

はおしゃべりしながらのんびりした時間を過ごしました。

こえの ひろば

投稿

滝めぐり

滝レディー

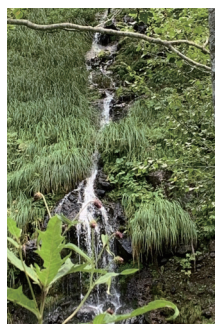
照葉峡の滝めぐりに行ってきました。

みなかみ町く品村へ行く奥利根ゆけむり街道(県道63号線)沿いに流れる榎俣川沿いに11の小滝があります。

そこは、大自然のまま四季を通しての景色がとても素晴らしいです。

特に秋の紅葉は俳人の水

このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。(しめきり毎月10日)



▲照葉峡 2

原秋櫻子が「日本一の紅葉」とうたっているほどです。

ただし、冬期は通行止めになります。

また、みなかみの武尊山入り口の所に「裏見の滝」(落差50m)があり、大自然の中に水しぶきをあげ、見応えのある素晴らしい滝です。



▲照葉峡 1



▲裏見の滝

列車にゆられて(55) 流鉄流山線

野利 哲

「都心から一番近いローカル線」とのキャッチフレーズを発信し、1世紀に渡って走り続けているのが流鉄流山線です。



▲流山駅

常磐線の馬橋駅から流山駅まで5.7kmの鉄路で約11分の旅です。歴史は古く、1916(大正5)年3月、しようゆやみりんなどの輸送目的で地元の商工業者が発起人となりできた鉄道で、株主が町民なので「町民鉄道」と言われたようです。開業当初は軽便(軌間762ミリ)で、1924

(大正13)年12月に軌間1067ミリに改軌、1949(昭和24)年12月電化したとあります。

馬橋駅を出ると次は幸谷駅、ここは武蔵野線の乗換駅。2両編成の列車はカッタコトントンとレールを軋ませながら郊外へ向かいます。次の小金城趾駅はその名の通り城跡まで歩いて約15分のところ、障子堀や畝堀の遺構は一見の価値があるようです。鱧ヶ崎駅、平和台駅を過ぎると終点の流山駅です。

流山駅は関東の駅百選に選ばれ、駅舎はどこか昭和の佇まいを匂わせています。駅を起点に流山本町をブラリと歩けば、江戸の香りのする多くの家屋に出会いました。そして、流山という地名の伝説も知りました。昔、上州(群馬県)赤城山の山体の一部が洪水で崩れ、その土砂が流れ着き高さ10mの小山ができたといわれています。その山を「赤城山」と呼び山頂に神社(赤城神社)を建立したもので、流山の地名発祥の地とい

伝えられているようです。

2両編成の車両には、流星あかぎ、銀河等々の愛称がつけられヘッドマークを掲げています。

運賃は、馬橋〜流山

片道200円

1日フリー切符 500円



▲小金城趾駅

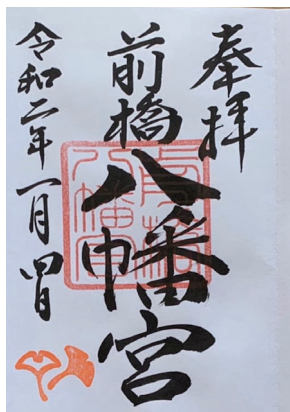
上毛かるた(4)

御朱印レディー

「京都前橋生糸の市」

なぜ「生糸の市」?

前橋には富岡製糸場よりも2年前にすでに製糸場がありました。前橋の生糸は貿易で外国から「マエバシシルク」と呼ばれ日本の一大産業となり、全国で1、2を争う生糸の市になりました。最盛期には製糸場が500軒もあったと言われ、今でも生糸の技術を広めたとして高く評価されています。



▲前橋八幡宮の御朱印

そんな前橋を千年の時を超え守り続けてきたのが、前橋八幡宮です。資料の文面によると「前橋」という地名が付いたのは「当地厩橋八幡宮」の「厩橋」が語源ということが明記されています。また、一説によると「国府八幡宮」とも言われ、前橋市総鎮守として市民から愛されています。

笠懸短歌サークル

八月例会より

汗だくで日課の登山やり終へてごほうびアイスに夫ほくそ笑む
夏バテか猛暑続きの食卓はレンジ料理とソーメンならぶ
熱き夏二羽の小雀いち早くつつじの小蔭にこごまりてゐる
故郷を離れて暮らす従兄より手紙に記すふるさとへの想ひ
コロナとの危ふき出会いは無かりしの確信もなく夜を安らぐ
猛暑にて傷めし痕をかくしつつ百日紅の花赤く咲き継ぐ

上村 征子
加藤 康子
久保田茂子
近藤ふさ子
関口 定夫
平山 勇

テクテクお城歩き(32) 九戸城 歩遊人

岩手県二戸市にある九戸城は、続日本100名城のひとつです。資料によれば九戸城は明応年間(1492~1501年)の築城とされています。城主は九戸氏で、1582(天正10)年、南部氏の後継者争いに九戸政実(まさざね)は南部信直と対立します。1591(天正19)年、九戸政実の乱が起こり、南部氏の援軍豊臣秀次を総大将とする6万余の大軍が、5000人の九戸城を取り囲みましたが、苦戦を強い



▲九戸城 二の丸跡

臣は豊臣秀次の待つ三の迫(宮城県栗原市)で斬首されました。後世、九戸政実は大義を賣いた最後の兵、反骨、孤高の人と崇められ、今でも二戸市民の誇りになっています。



▲外堀

られた上方軍は謀略を巡らせ、九戸氏の菩提寺である長興寺の薩天和尚を仲介を立て、女、子どもの助命を条件に降伏に応じたといえます。しかし約定は反故にされ、九戸政実と7人の重

四季の会 九月句会



花葛や垣根を濡らす小糠あめ
モロコシをしゃぶりつく児の片えくぼ
クルーズの夜長の灯り街灯り
石たたき猫に追はるる寺の庭
赤とんぼ吾子と一緒にすべり台
曇天や葉をひるがへす葛嵐
旅終へて稿の夜長を過ごしをり
秋あかね実家の畑を占領す
裂織の稽古が始む九月かな
夜長の灯ワインを揺らす君の指
隙間なく部屋のみさがる秋の蜂
枝豆の塩茹でを待つ娘の仏
鐘をつく方丈若き秋の寺
とんぼ追ふたも持つ孫のはしゃぎ声
接待の焙じ茶を出す孫男の子
挨拶をされて戸惑ふ秋社
いわし焼く正座の猫が待ちわびる
吾の名に月をかさねる菊の月
北陸線トンネル数ふ秋の旅
若狭よりへしこが届く午前便
もう一度白濁の湯に浸かる秋
初さんま競りの声とぶ魚市場
無花果のもぎたてを待つケアホーム
犬を連れ花野を駆くるにわか雨
とうがらし色づく迄のあと十日
子も孫も全員揃ふ秋彼岸
秋の蚊に翻弄さるる夕間暮れ
晩酌の夫の好物干しいわし
コンピニの秋の灯りを目指す孫
釣船の人は動かず秋の空
想ひでを父に重ねる秋の虹
秋暑し浜に残さるゴム草履
鯖鮎のほんのりと焦ぐ化粧塩

国木美代香 中野千鶴 宮本風花 糸井良俊 松島陽春 平川秋桜 佐藤由美香 高野春蝶 窪田友美 金井光順 金井英磨 高野光詢 糸井佳酔 窪田劍邦 前原紫蘭 童鳥海 糸井梅光 横倉雅 韓百日紅 新羅光海 石原青蓮 冠二郎 徳田夕子 村田紅蘭 糸井初音 小林狐一 吉田和義 小林華笑 榎沢春蘭 宇野由希子 村田小町 宇野勘大 金月

ちよっと一息



いつもの病院へ診察に行く
くと、玄関を入ってすぐの
所に十五夜の飾りがあった
すすきも団子も本物では無
かったけれど、きれいな飾
り付けに心が和んだ。そし
て、ふと思いついた。

小さい頃、父が山へすす
きを取りに行くのを追いか
けて行った私。母は月見団
子を作っていた。畑から採
れた秋の恵み、野菜や芋、
栗など供え、十五夜を迎え
た。

月見団子を甘じよっぱく
煮た母の味が懐かしい。
結婚してからは子ども達
と一緒に飾りつけをした。
あれから何年たったか、子
ども達も巣立って行き十五
夜を祝った事はない。

まだ終わらない夏の影が
残る庭先に立ち、しみじみ
と空を見上げ、今は亡き両
親を思った。
月明かりが眩しかった。

(長)